



続ける力

『何をやっても続かないのは、脳がダメな自分を記憶しているからだ』
 (岩崎一郎／著 クロスメディア・パブリッシング)
 街頭で3000人に声を掛けることにより口下手を克服した脳科学者、岩崎一郎による物事を習慣化させるコツが書かれた本。勉強の習慣がない。すぐにLINEを見てしまう…これらの習慣を変え、勉強の習慣をつけたい人必見！続ける力をカガクする本。
 (佐野短大 Aさん)

『浜村渚の計算ノート』
 (青柳碧人／著 講談社)



政府の意向によって学校教育から理系科目が排斥された。それに憤りを感じた数学者達が数学でテロを開始する。理系科目を苦手とする警視庁に助っ人として来たのは女子中学生だった！
 (作新学院高 Kさん)

謎解きは
 数学と共に

*勉強のやる気を出したい時に

机に向かってみたけれど、参考書を開く気にはなれない…そんな時、本で気分をリフレッシュするのはどうですか？やる気が湧いてくる一冊が見つかるかも！？



普通ってなんだろう

『ピアノニッシシモ』
 (梨屋アリエ／著 講談社)
 ※講談社青い鳥文庫からも刊行されています。

平凡な中学3年生、吉野松葉は、隣のお婆さんのピアノをきっかけにピアノの上手な同学年の紗英に出会う。何もかも正反対な二人の関係、それぞれの家族の事情、一人の男との出会い。友情とは、家族とは、幸せとは。思春期のモヤモヤと共に考えさせられる一冊。
 (鹿沼高 Rさん)



※著者は栃木県ゆかりの方です。

*明日学校に行きたくない時に

なんとなく学校に行きたくない憂鬱な気分。少し休んでまた一歩、歩き出せるお話を集めました。



学級崩壊の先には…

『温室デイズ』
 (瀬尾まいこ／著 角川書店)

学級崩壊を目の当たりにして、二人で協力し合い学校を元に戻そうと戦う、みちると優子の物語。読み終えたあと、きっとあなたに強さと勇気をくれる。元中学教師が描く、リアルな学校という社会。
 (國學院栃木短大 Mさん)



心に癒しを

『君はひとりじゃないよ』
 (リョウ／著 文芸社)

可愛い猫のグーグーを中心とした写真と前向きになれる詩。それは心に安らぎを与えてくれるものばかり。心が苦しくなったときにそっと開きたくなる一冊です。
 (黒磯南高 Aさん)



※著者は栃木県ゆかりの方です。

